

共に

6年1組のみなさん、進級おめでとうございます。新しい学年にあがり、今どんな気持ちでしょうか。私は、今年度から北方町立南学園に赴任してきて、新しい環境でまだ緊張もありますが、みなさんと共に成長したい！という思いでワクワクしています。

今年1年、頑張ろう！という思いを胸に秘めているみなさんに、最初に伝えたい言葉、大事にしたい言葉があります。それは、「共に」です。なぜ「共に」なのか。それは、私のこれまでの経験から感じたことです。以下は、私が中学生の時に、部活動に所属していたときの話です。

私は「仲のいい友達が陸上競技部に入る」と聞いて、陸上競技部に入ることにした。練習を始めてみると、長い距離を走る練習はとてもきつく、顧問の先生も提出物や時間に厳しい人だった。小学校までの私は忘れ物が多く、時間にもルーズで、「こんな厳しい部活入るんじゃないかな。やめようかな。」と思い、練習もさぼってしまうことが何度かあった。しかし、一年生で出られる初めての大会で、同級生のAくんが活躍する姿をみた私は、「かっこいいな」、「こんな風に活躍できたらな」と思い、次の練習から、Aくんと同じように、自分の種目に前向きに取り組むようになった。

陸上競技の中でも走高跳を練習していた私は、同じ種目をしている仲間には追いつきたいと思い、先輩に、コツを聞き、手本を見せてもらったり、顧問の先生に自分からアドバイスをもらったりして、練習に向かう姿勢を変えた。しかし、思いやそれだけの練習では記録は伸びず、はじめたころの記録から、ほんの数cm記録が伸びただけで、一年生のうちの1年間で一番大きな大会が終わってしまった。「結構頑張っていたのにだめだった…」という気持ちと、同じ種目の仲間からは、「走高跳向いてないんじゃない？」という言葉から、悔しさが込み上がった。

それまでの生活で、運動や学習に取り組む中で、ここまで悔しいと思ったことは、一度もなかった。「結構頑張ったのに結果が出ないってことは、向いてないのかな。」という考えが自分の頭にも浮かぶ。それから、はっきりしない思いのまま練習を続けていた私に、ある日Aくんが声をかけてくれた。これまでの自分の思いをAくんに正直に話した。私の話を聞いたAくんはこう言ってくれた。

「毎回毎回良い記録ばかり出るわけじゃないけれど、僕ももっと記録を伸ばしたいと思っている！驚見くんも一緒に頑張ろうよ！」

私から見たら思い通りの結果を出して、満足していると思っていたAくん。しかし、そんな事を考えていると知って驚いた。そして、一年生の最初の試合の後に、A君のように私も活躍したいという気持ちがあったことも思い出した。

そこから私は、Aくんの「一緒に頑張ろう」という言葉に力をもらい、自分の記録を更新するために、土曜日の練習後にもAくんと一緒に残って練習したり、家の近くの公園でも自分で調べた練習をしたりした。そして、中学2年生になった最初の大会では、125cmという自己ベストを更新することができた。自分が少し変わった気がした。

陸上競技を始めたきっかけは、「友達がいるから」という単純な理由。ただ楽な方、楽しそうな方に私は、ついていだけでした。しかし、そのままだと、なりたい自分になれるわけもなく、いい記録が出せるわけもなく、陸上競技が嫌になって、自分の「頑張りたい」という気持ちにも気づかず、終わっていたかもしれません。しかし、中学2年生になっても陸上競技を続けていた理由は、「友達が頑張っているから、自分も一緒に頑張りたい」という思いからでした。みなさんはどうですか。これまでの生活でも、自分の周りで頑張っている仲間はいたはず。その仲間と「共に」頑張り支え合うことで、なりたい自分にグッと近づけるはず。そして、あなたの頑張りには、また誰かの「共に」頑張る姿を支えるはず。31人で「共に」成長していきましょう！

「共に」活動するために大事にしたいこと『3つ』

1 まずは一歩踏み出す

挑戦することで得られることもあります。挑戦して失敗してもそれが次に進む一歩になります。私もたくさん挑戦していきます。

2 自分を大事にする

挑戦して上手くいく時もあれば、なかなか上手くいかない時もあります。1人で抱え込まないで、いつでも話をききます。

3 仲間を大事にする

一人一人個性があるのと同じで、感じ方も人それぞれです。共に過ごす仲間に対して、あなたがする行動や、かける言葉が本当に正しいかを考えてね。

担任自己紹介 (HP 掲載用)



〈保護者の皆様へ〉

縁あって6年1組の担任をさせていただくことになりました。この一年間で「これだけできるようになった」と子どもたちが自信をもって言えるように全力でサポートさせていただきます。また、ご家庭と学校で相互に情報を共有していくことで、子どもたちの成長を見守っていきたいと思っています。心配なことや気になることがありましたら学校にご連絡ください。よろしくお願いいたします。